

# SUGA TEST FAIR 2019 開催報告

編集部

2019年5月30日(木)、31日(金)に新宿本社にて、SUGA TEST FAIR 2019を開催致しました。

コンセプト展示2機種、参考出展1機種の展示、セミナー、ワークショップを行い、2日間で延べ300名以上の大勢の皆様にご来場頂きました。誠にありがとうございました。



Next Stageのキセノンウェザーメーターコンセプト展示

## <1階 ショールーム>

Next Stageのキセノンウェザーメーターを2台コンセプト展示し、「大面積」「省力化」「試験コスト削減」のコンセプトを説明しました。その他、自社生産ランプの展示や、自動校正機能に対応した新型放射照度計「Rシリーズ」の展示、様々な形状の試料に合わせて製作した特殊試料ホルダの展示を行いました。コンセプト展示では多くのお客様から色々なご意見を頂きました。



特殊試料ホルダの展示



コンセプトの説明



特殊試料ホルダの展示

## ＜2階 色彩ワークショップ／参考出展＞

色彩ワークショップでは新製品の写像性測定器「ICシリーズ」をはじめとする色彩製品を展示し、多くのお客様に実機に触って頂きました。今回は、実際にお客様にお持ち込み頂いたサンプルの測定も行いました。また、開発中の摩擦試験機も参考



色彩ワークショップ

出展致しました。



摩擦試験機(参考出展)

## ＜3階 NSホールセミナー＞

「試験の信頼性」をテーマに5つのセミナーを開催致しました。多くのお客様に参加申し込みを頂いたため、9階に別会場を設け録画放映しご聴講頂きました。

### ＜セミナー内容＞

#### ①試験機の維持管理・計測器の校正について

信頼性のある試験の品質を維持するためには、試験機の日常的なメンテナンスや管理、計測器類の校正が必要です。当社の代表的な試験機のメンテナンス・管理の方法について、また、設定した条件通りに試験を制御するための計測器の校正(現在当社で行っているISO/IEC 17025に適合した校正の重要性、校正範囲等)についてご説明致しました。

#### ②地球環境に曝されたプラスチックの劣化事象について

東京、鹿児島、沖縄、アリゾナ、南フロリダの5地域に於いて暴露試験を実施し、プラスチックの劣化の特徴をまとめ、各地の環境因子を数値化し、促進耐候性試験結果と関係性を考察した内容をご紹介致しました。

#### ③腐食促進試験方法と鋼板の腐食減量について

腐食促進試験ISO 9227、ISO 14993、IEC 60068-2-52各規格について、SPCE鋼板の腐食減量の結果をご紹介致しました。

#### ④分光老化試験の重要性と国際標準化、試験の実例紹介

ISO/TC61/SC6で規格化中の分光老化試験の目的、試験方法、装置概要について、プラスチック、画像出力等の試験結果を用いながらご説明致しました。

#### ⑤試験機の特特殊製品の事例紹介

自動車、医療、農業、IoT等の各分野向けに製造した試験機を、特殊試験対応や省力化対応等の目的別にご紹介致しました。



NSホール



9階会議室